住宅改修が必要な理由書（P2）

＜P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作　②具体的な困難な状況　③改修目的と改修の方針　④改修項目　を具体的に記入してください。＞

活動	① 改善をしようとしている生活動作	② ①の具体的な困難な状況（･･･なので･･･で困っている）	③ 改修目的・期待効果をチェックした上での改修の方針（･･･することで･･･が改善できる）		④ 改修項目（改修箇所）
排泄	□トイレまでの移動 □トイレ出入口の出入（扉の開閉を含む） □便器からの立ち座り（移乗を含む） □衣服の着脱 □排泄時の姿勢保持 □後始末 □その他（　　）		□できなかったことをできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他（　　）		□手すりの取付け □段差の解消
入浴	□浴室までの移動 □衣服の着脱 □浴室出入口の出入（扉の開閉を含む） □浴室内での移動（立ち座りを含む） □洗い場での姿勢保持（洗体・洗髪を含む） □浴槽の出入（立ち座りを含む） □浴槽内での姿勢保持 □その他（　　）		□できなかったことをできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他（　　）		□床または通路面材料の変更
外出	□出入口までの屋内移動 □上がりかまちの昇降 □車いす等、装具の着脱 □履物の着脱 □出入口の出入（扉の開閉を含む） □出入口から敷地外までの屋外移動 □その他（　　）		□できなかったことをできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他（　　）		□引き戸等への扉の取替え □洋式便器等への便器の取替え
その他の活動			□できなかったことをできるようにする □転倒等の防止、安全の確保 □動作の容易性の確保 □利用者の精神的負担や不安の軽減 □介護者の負担の軽減 □その他（　　）		□その他